

投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4 3 8 9 ( 4 3 9 9 )
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 2.3 億円
		交通安全施設等整備事業 (一) 生瀬門戸荘線	宝塚市伊子志 3 丁目 ～ 小林 4 丁目	内用地補償費	なし
所在地			着手予定 年 度	完成予定 年 度	
宝塚市伊子志 3 丁目～同市小林 4 丁目 地内			平成 22 年度	平成 24 年度	
事業目的			事業内容		
波打ち歩道をセミフラット化する。また幅員構成を見直し、自転車歩行者道の幅員を確保したりリニューアルを行い、歩行者・自転車の安全・快適を図る。また、関連事業として、電線類地中化を行う。			歩道リニューアル整備（両側） L = 7 5 0 m W = 3 . 0 m ( 3 . 5 m )  現況 W=2.0m (2.5m) (両側)  (負担割合 国 1/2 県 1/2)		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 [ 周辺状況 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該区間は、市役所に近接し、沿道には幼稚園やスーパー等の商業施設が立地し、また人家も連坦している。</li> <li>良元小学校、光明小学校、未広小学校、宝塚第一中学校の通学路に指定されている。</li> <li>交通バリアフリー重点整備地区（逆瀬川駅周辺地区）、「福祉のまちづくり重点地区（逆瀬川駅周辺地区）」エリア内である。</li> <li>歩道はマウンドアップ形式で、出入り口等で波打ち歩道となっており、使いにくい状態となっている。</li> <li>既設歩道幅員は、2.5m と狭く電柱等によりさらに狭められている。</li> </ul>				
[ 交通状況 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車交通量、歩行者・自転車交通量が多い。 (自動車 7,531 台/日、歩行者 581 人/12h、自転車 806 台/12h)</li> </ul>				
[ 交通事故 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去 5 年間に全事故件数は 2 3 0 件発生。</li> <li>過去 5 年間に自転車、歩行者の交通事故が 5 8 件発生。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性 [ 効果 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>波打ち歩道が解消され、ユニバーサルデザインに配慮した歩道となる。</li> <li>道路構造令の自転車歩行者道の幅員を確保することにより、歩行者・自転車の安全・快適を図ることが出来る。</li> </ul>				
[ 事業執行環境 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民参加による交通安全総点検実施し（H21.4.21 実施）歩道の安全対策の必要性について地域の理解を得ている。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者、自転車の交通量が非常に多く、また、自転車・歩行者の交通事故も多いため、対策が必要である。</li> <li>電線共同溝を同時に施行する。</li> </ul>				









## 歩道の波打ち状況



## 状況写真

